

大和協力

【第2号】令和8年4月10日発行
発行者 佐賀市立大和中学校
文責 木村 信人
<https://www.education.saga.jp/hp/yamato-j/>



学校目標：～夢や目標をもち、思いやりの心とチャレンジ精神に満ちあふれた生徒の育成～

入学式が行われました

9日(木)、令和8年度入学式を執り行い、188名の新入生を迎えることができました。真新しい制服に身を包み、期待と不安が入り交じった表情で式に臨む姿が印象的でした。新入生を無事に迎え入れることができましたことに、教職員一同、心より感謝申し上げます。

新入生188名、2年生243名、3年生186名、全校生徒数は617名となり、令和8年度の学校生活が本格的にスタートしました。式には、PTA会長の畑島 秀樹様をはじめ、ご来賓の皆様、保護者の皆様にご臨席いただき、温かい雰囲気の中で入学式を挙行することができました。



「教科書授与」

生徒代表「歓迎の言葉」・新入生代表「誓いの言葉」

(ホームページ用では、鮮明な顔写真や生徒名は載せておりません)

式の中で、生徒会副会長の〇〇 〇さんが「私たち在校生一同、皆さんが入学されるのを心待ちにしていました。」「不安があるかもしれませんが、2、3年生が全力でサポートします。困ったことがあれば、ぜひ頼ってください。」「中学校は、生徒会活動、体育大会や文化発表会、そして部活動があります。前を向きチャレンジし続けることで夢や希望も見つかるので、楽しみにしてください。」と歓迎の言葉を述べました。また、新入生代表の〇 〇〇さんは「大きな環境の変化や勉強と部活動の両立などに不安も抱いています。」「中学三年間を実りあるものにするために、学習やスポーツに積極的に取り組み、さまざまなことにチャレンジしていきます。」「出会いを大切に、仲間との絆を深めていきます。」「難しいこともあきらめず、精一杯努力していきます。」と力強く誓いの言葉を述べました。二人の心のこもった言葉に、大変感心させられました。



(クラス発表)



(歓迎の言葉)



(誓いの言葉)



(職員紹介)



(吹奏楽演奏)



(1組)



(2組)



(3組)



(4組)



(5組)



(6組)

中学校生活で、心がけて欲しいこと

校長の「式辞」では、学校目標「夢や目標を持ち、思いやりの心とチャレンジ精神に満ちあふれた生徒の育成」の紹介と「中学校生活で、心がけてほしいこと」を話しました。2、3年生の皆さんにも伝えることができました。

一つ目は、「**挑戦し続ける**」ということです。

中学生である皆さんには、その気になればどんな夢でもかなえることができる無限の可能性があります。時に夢が変わったり、諦めそうになったりすることがあるかもしれませんが、しかし、また新たな夢や目標を見つけ、その実現に向けて挑戦する、そんな姿勢を大切にしてほしいのです。自分の持つ「無限大の力・可能性」を信じて、どうか諦めずに挑戦し続けてください。

二つ目は、「**自ら気づき、考え、行動する**」ということです。

これは、誰かに言われて動くのではなく、自分で周りの様子に気づき、自分の頭で考え、行動に移していく力のことで。例えば、困っている人を見かけたときに、どうしたのだろうと考え、そっと手を差し伸べること。あるいは、部活動や勉強で壁にぶつかったときに、どうすればよいかを考え、行動を変えてみることです。このような力は、これからの社会を生きていく上で、ますます大切になります。まずは意識して取り組み、やがて自然にできるようになることを期待しています。

「挑戦し続けること」、「自ら気づき、考え、行動すること」。この二つを大切に、校訓「大和協力」を胸に刻みながら、誇りある大和中学校の生徒として歩んでください。この場にいるすべての人が、皆さんの成長を見守っています。